

〔 審 議 の ポ イ ン ト 〕

《大阪の教育がめざすもの（たたき台）》

《 主 な 課 題 》

「大阪の教育力」をさらに充実

これまでの取組みの検証、子どもたちをめぐる状況の変化等を踏まえ、

《地域に根ざす》

- ・地域とつながり、地域が支える学校づくり
- ・学校・家庭・地域が一体となった子どものはぐくみ
- ・1年365日「学び」と「はぐくみ」を支援する大阪「教育7日制」

《子ども一人ひとりの力を伸ばす》

- ・基礎・基本の徹底
- ・一人ひとりを大切にする教育内容と体制
- ・子どもをはぐくむ「教員の力」の向上

《未来に向けた志をはぐくむ》

- ・小・中・高の12年間を見据えた教育の追求
- ・「知・徳・体」バランスある力のはぐくみ
- ・「自立」と「共生」の精神、「意欲」を持った人づくり

大阪の子どもたちにはぐくみたい「力」

- 社会の一員としての自覚と責任感を養い、公共のルールやマナーをはじめとする規範意識を身につけるとともに、互いに助け合い、社会を支える態度をはぐくむ
(※平成17年12月 大阪「こころの再生」宣言)
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、学ぶ姿勢や学習習慣を身につけ、自ら考え、判断し、行動する力を養う
(※平成15年3月 中教審「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」答申)
- 生涯にわたって心身の健康を保ち、たくましく生きる力を養うため、基本的な生活習慣を身につけ、体力を養う
(※平成14年9月 中教審「子どもの体力向上のための総合的な方策について」答申)
- 生命と人権を尊重し、自分の大切さと共に他の人の大切さを認めあう、豊かな人間性をはぐくむ
(※平成18年1月文部科学省「人権教育の指導方法等の在り方について」第二次とりまとめ)
- 豊かな職業観や勤労観を身につけるとともに、将来の夢や目標を持ち、進路を自ら選択・決定する力や、チャレンジ精神をはぐくむ
(※平成11年12月 中教審「初等中等教育と高等教育との接続の改善について」答申)
(※平成17年4月「大阪府教育委員会キャリア教育指針」)
- 自然や美への感性を磨き、豊かな環境を大切にする態度を養う
(※平成16年9月「環境保全の意欲の増進及び環境教育の推進に関する基本的な方針」)
(※平成17年3月「大阪府環境教育等推進指針」)
- 我が国と郷土への誇りを持ち、大阪がはぐくんできた伝統と文化を尊重するとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う
(※平成18年12月「改正教育基本法」第2条)

子どもたちの「確かな学力」をはぐくむ学校づくり

- ・学校における学力向上への取組み
- ・家庭・地域と連携した自学自習力の育成、学習習慣の確立
- ・校種間の連携強化（幼・小・中・高など）
- ・豊かな人間性や社会性の育成（いじめ、不登校への対応、心の教育など）

「入れる学校」から「入りたい学校」に向けた府立高校のさらなる充実

- ・再編整備のフォロー
- ・幅広い教育ニーズに応える学校づくり（さらなる特色づくり）
- ・生徒の「自立・自己実現」の支援

障害のある幼児児童生徒の自立を支援する教育のさらなる推進

- ・高等部単独校や新たな学科の設置による生徒の自立支援の充実
- ・知的障害生徒の高等学校における学習機会の充実
- ・義務教育における「ともに学び、ともに育つ」教育の推進と盲聾養護学校のセンター的機能の発揮

豊かな心と健康・体力づくり

- ・健康3原則の徹底（よく食べ、よく動き、よく眠る）

教員の力を最大限に引き出す仕組みづくり～「教員の力」の向上～

- ・教員の資質向上（育成・支援）
- ・授業評価・授業研究の充実（「わかる授業」づくり）
- ・熱意ある人材の確保

地域とつながり信頼される学校づくり～「チームの力」の向上～

- ・大阪版「学校評価」の確立
- ・組織的な学校運営と校務の効率化
- ・危機管理・問題解決機能の充実

安全・安心な教育環境づくり

- ・学校、子どもの安全・安心の確保
- ・計画的な学校施設・設備の改善・改修

学校・家庭・地域の協働による「教育コミュニティ」の拡大・発展

- ・人と活動をつなぐ総合的なサポート体制の構築
- ・次世代育成と参加者の拡大
- ・多様な人々の交流を図る地域教育活動の促進
- ・保護者のエンパワメントの促進と家庭教育を支援する地域ネットワークの構築